



WELCOME TO HIGASHIOSAKA

東大阪市役所





周辺都市へのアクセス

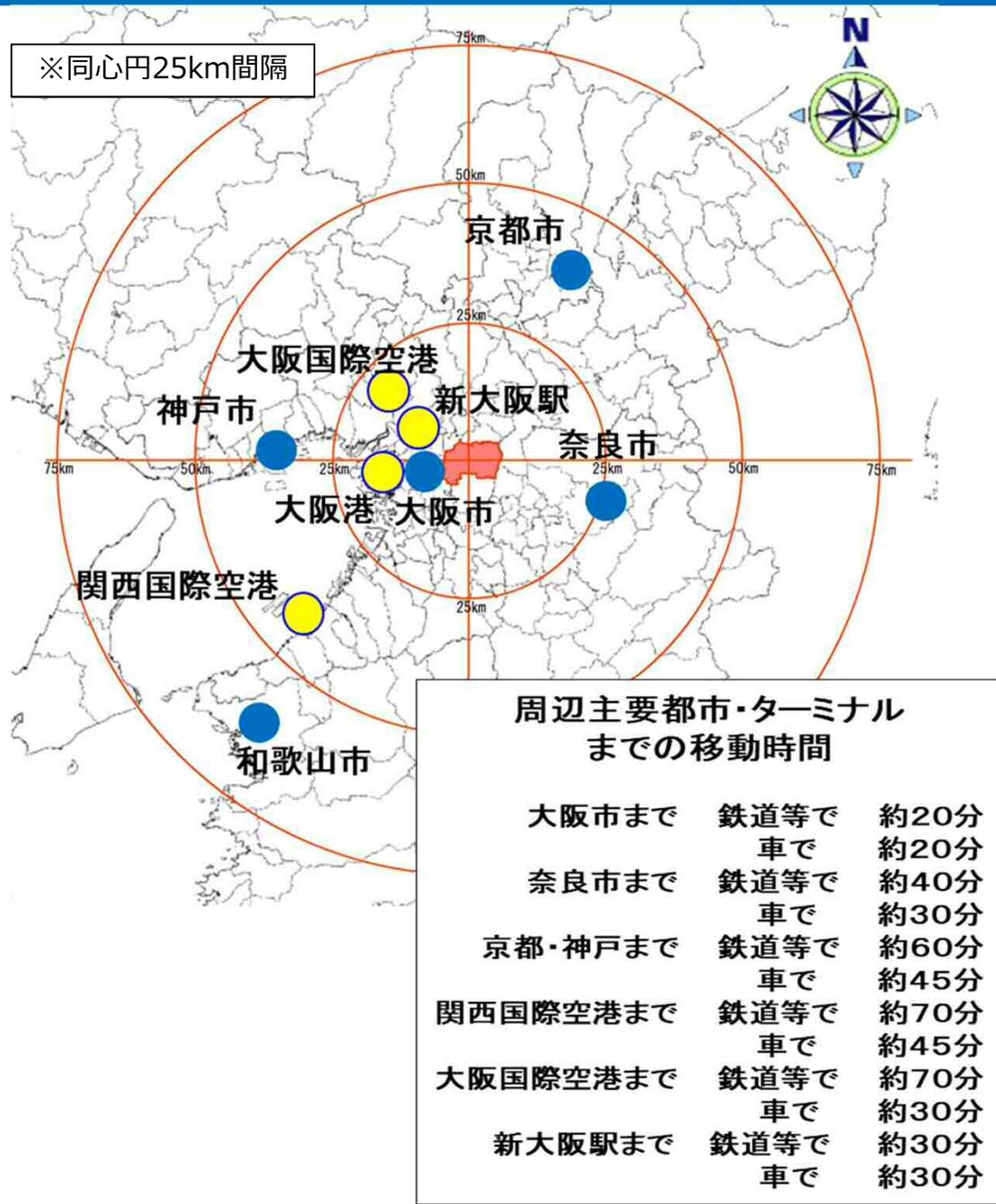
- ・鉄軌道: 6路線26駅
- ・高速道路: 阪神高速道路・近畿自動車道
- ・主要幹線道路:
中央環状線・国道308号(中央大通)等

近畿の各都市や新幹線駅・空港など主要施設に
約1時間でアクセス可能

現在進行中の事業

▶ 大阪モノレール延伸事業

4駅新設予定 : (仮称) 鴻池新田・荒本・瓜生堂
近鉄の新駅



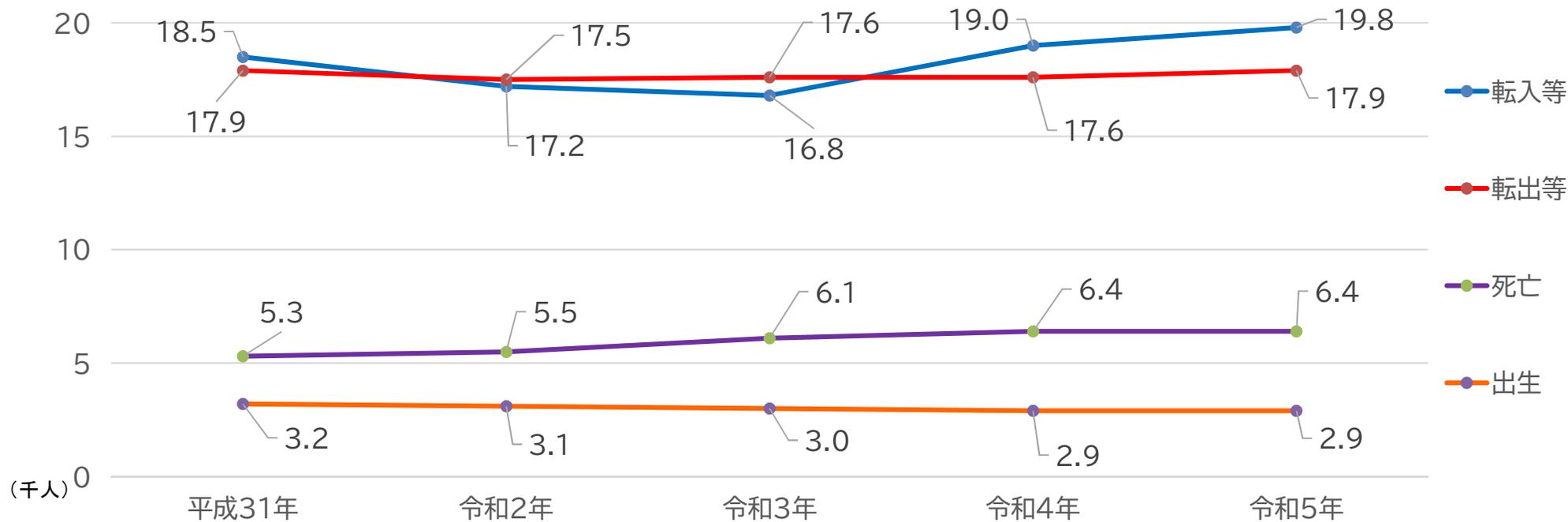


東大阪市の人口、世帯数

人口:478,213人 (世帯数:253,601世帯)

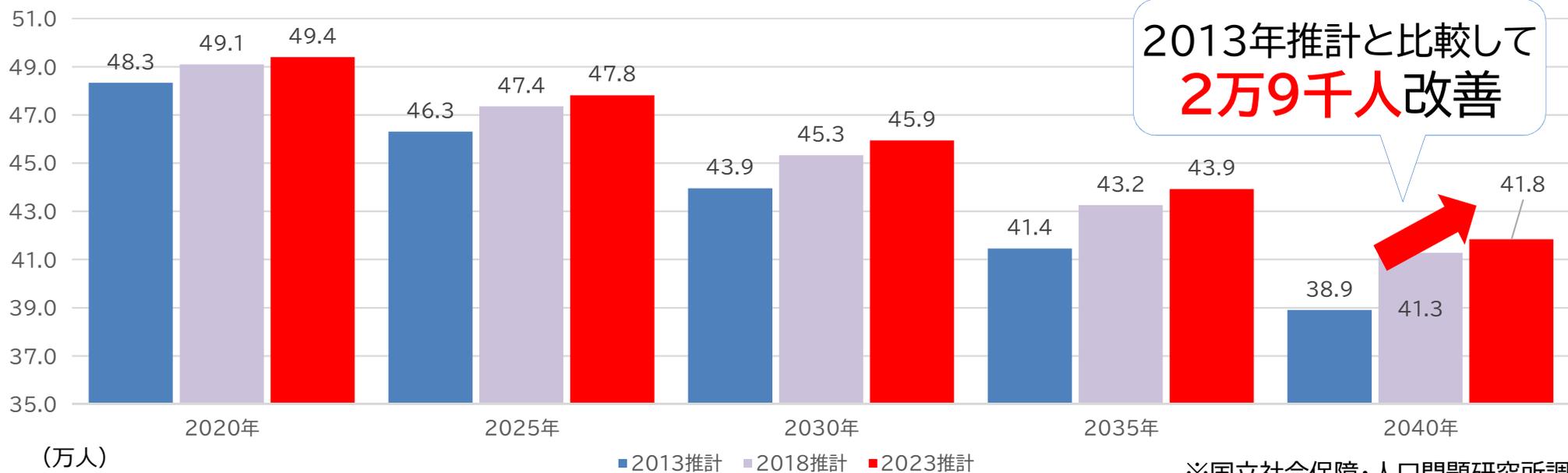
※令和7年4月現在

人口の動き





東大阪市の将来推計人口



定住人口増加に向けた取組み

- ▶ 妊産婦検診の充実(府内トップクラスの妊婦検診費用の助成、産後ケア)
- ▶ 子ども医療費助成(18歳まで対象)
- ▶ GIGAスクール(学習eポータル+AI型教材「Qubena」の活用) など



主な取組みのスケジュール

取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
0～2歳児の保育料無償化 (所得制限なし)	実施手法の検討	実施に向けた準備	2歳児無償化を実施	2歳児無償化の実施状況等を注視し、さらなる拡大の可能性を検討
0～2歳児の在宅子育て家庭への支援	こども誰でも通園制度のモデル実施		在宅子育て家庭への支援充実	
小学校給食無償化 (中学校は実施済み)	小学5,6年生無償化	小学校給食全学年無償化		
市内小中学校の修学旅行無償化	実施手法の検討	実施に向けた準備		実施
塾代助成の実施(所得制限あり)	実施手法の検討		実施に向けた準備	実施
(仮称)子どもの権利に関する条例の制定	プロジェクトチームの立ち上げ	制定作業		制定・周知
市町村こども計画の策定	プロジェクトチームの立ち上げ	策定作業	子ども・若者計画の策定 (市町村こども計画を標榜)	市町村こども計画の一体化を検討
こども家庭センターの設置	標榜に向けた検討		必要な機能を整理し標榜	児童相談所開設に向けよりよい体制を引き続き検討
子どもの意見を聞き施策に反映	庁内照会により実施状況の把握 地方創生ラウンドテーブルにてモデル実施	基本的な考え方の整理 モデル実施	活用を推進	



“聖地”花園ラグビー場

- ・1929年に開場
- ・日本ラグビーの歴史とともに歩んできたスタジアム。



全国高校ラグビー大会



ラグビーワールドカップ2019



マスターズ花園

基本理念

ENJOY SPORTS ! ENJOY LIFE !

～誰もが いつでも いつまでも スポーツにトライできるまち ひがしおおさか～

基本方針①

誰もがスポーツにアクセスできるまちづくり

【スポーツに触れる機会の提供】

初心者向け
体験型スポーツイベント

してみる



【スポーツを契機とした共生社会の実現】

障害者スポーツの
理解啓発の促進

ウィルチェア
スポーツ体験会



基本方針②

スポーツのまち東大阪の魅力創出

【スポーツチームとの連携】



花園近鉄
ライナーズ

FC大阪

ジョイントハンズ
花園



大阪
ゼロロクブルズ



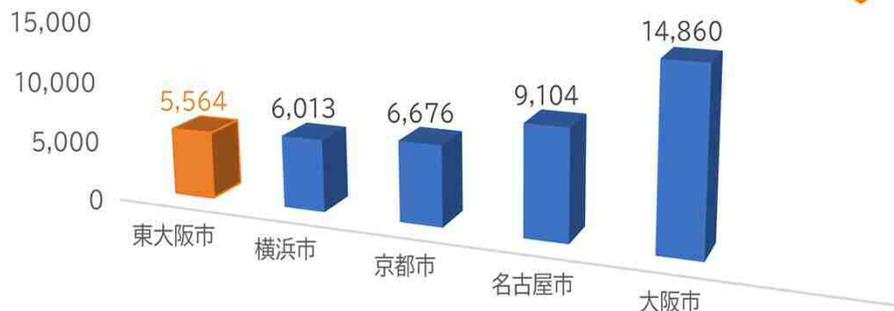


モノづくりのまち東大阪

モノづくり基盤産業を中心に多種多様な製造業が集積

全国主要都市別事業所数
(令和3年経済センサス活動調査)

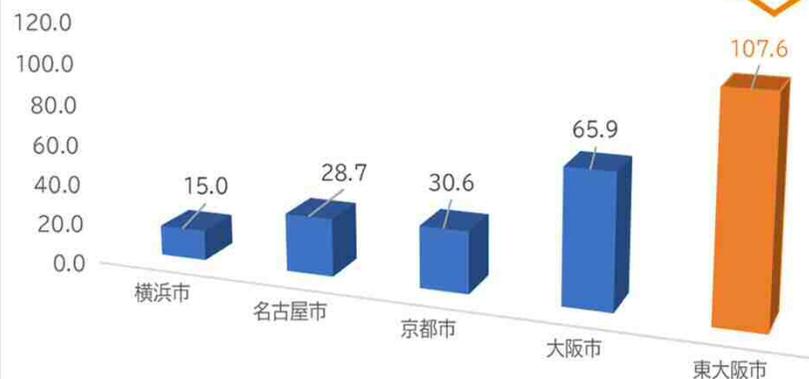
全国
第5位
事業所数



全国主要都市別事業所密度

可住地面積1kmあたりの事業所数
※「統計でみる市区町村のすがた2020」による可住地面積を用いて算出

全国
第1位
事業所密度



▶ 市内のモノづくり企業



市内企業の製造した1000を超える部品を使用し東大阪市にある企業の工場で製造



国内の交通系ICカード全ての加工と検査を行う



競技用サングラスを、選手と一緒に研究開発して製品化



神戸にある有名製菓の製缶製造



主な事業①

東大阪市医工連携プロジェクト創出事業

- ・医療機器開発の領域において自治体として唯一の協定先となる
- ・医療現場などでの課題解決のため、東大阪市内のモノづくり企業による機器開発などの事業化



▶ 命を守る「フルフェイスシールド」量産プロジェクト

大阪大学との連携で、市内のモノづくり企業がフレームやシールド材を量産し、医療機関へ無償配布



(出典) READYFOR ホームページより

▶ 展示商談会の開催

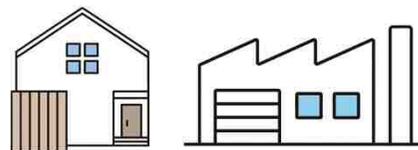
大阪の自治体として初めて、医療機器企業の集積地である「メディカルヒルズ本郷」にて展示商談会を開催



主な事業②

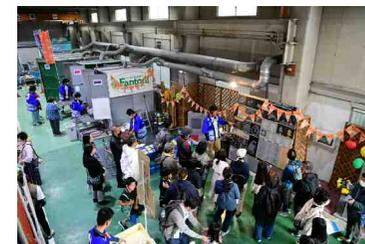
住工共生のまちづくり条例

市民の良好な住環境及びモノづくり企業の操業環境を保全



▶ オープンファクトリー
「こーばへ行こう！」

工場、モノづくりへの理解促進



主な事業③

東大阪ブランド推進機構



- ・「オンリーワン」
 - ・「ナンバーワン」
 - ・「プラスアルファ」
- いずれかの基準を満たす優れた最終製品を「東大阪ブランド」として認定

<https://www.higashiosakabrand.jp/>





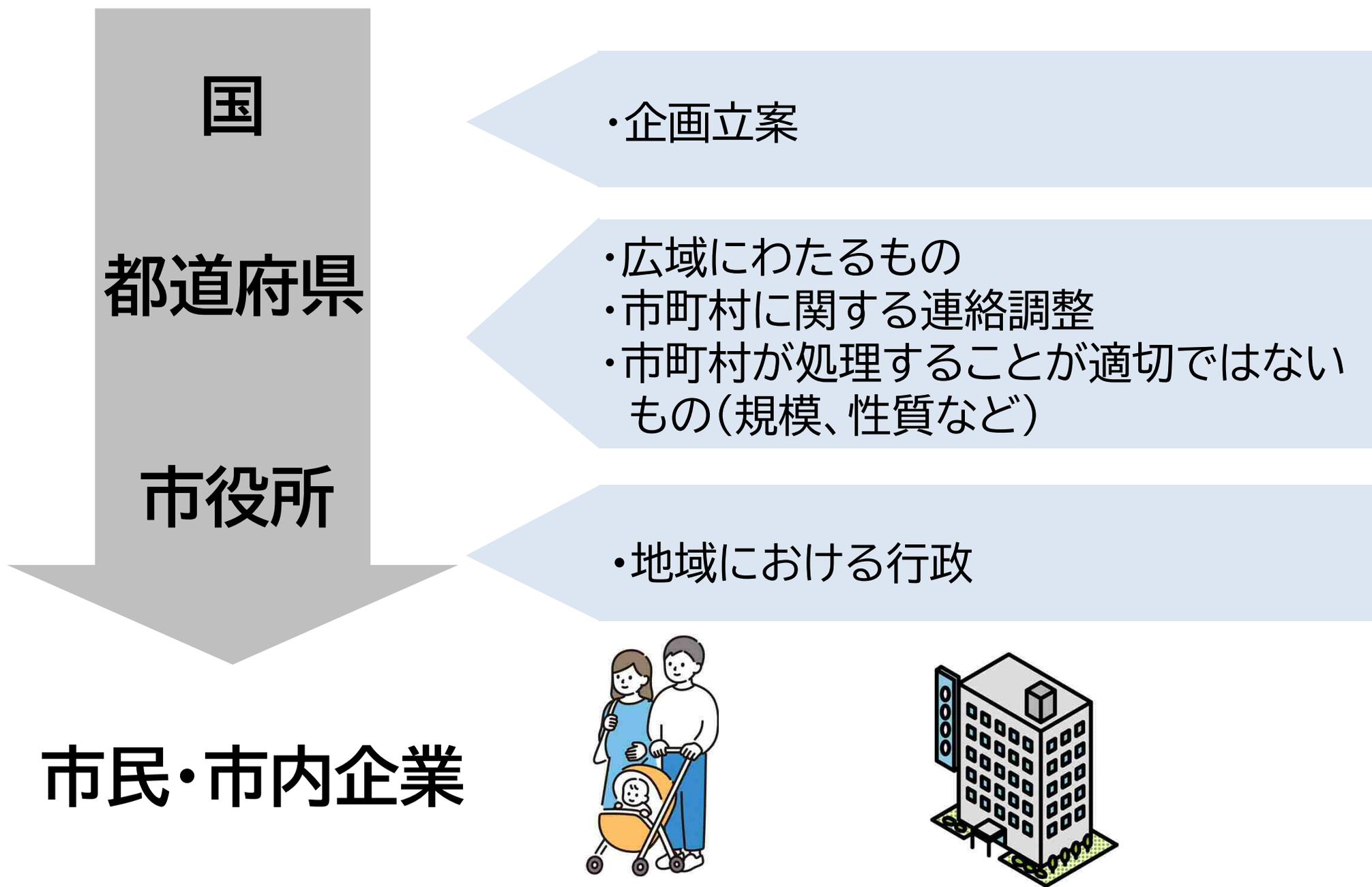
東大阪公式観光情報サイト

<https://pikahiga.jp/>

市役所の仕事とは



市役所の仕事ってどん
なんかな？





管理部門

- ▶ **市長公室**
(秘書、政策調整、広報、情報公開等)
- ▶ **企画財政部**
(市全体の企画、行財政改革、財政、市有財産管理等)
- ▶ **行政管理部**
(人事、研修、福利厚生、情報化推進、契約等)

窓口部門

- ▶ **市民生活部**
(戸籍、住民票、年金、国民健康保険等)
- ▶ **税務部**
(市民税・固定資産税等の賦課および徴収等)
- ▶ **福祉部・生活支援部**
(生活保護、高齢者、障害者、介護保険等)

事業部門

- ▶ **公民連携協働室**
(企業や大学との連携の推進・調整)
- ▶ **都市魅力産業スポーツ部**
(モノづくり支援、雇用促進、観光、スポーツのまち推進等)
- ▶ **人権文化部**
(文化振興、男女共同参画等)
- ▶ **子どもすこやか部**
(子育て支援、保育所等)
- ▶ **健康部**
(保健所業務、斎場管理等)
- ▶ **環境部**
(ごみ収集、循環社会推進等)
- ▶ **土木部・建築部**
(都市計画、道路、公園、建築審査等)
- ▶ **上下水道局**
(上下水道の工事・料金の算定等)



初任給

250,416円 大学卒程度(地域手当含む)

※初任給は職務経験等により一定の基準で加算される場合があります

諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当など

期末手当 ※1.25月分(6月、12月)

勤勉手当 ※人事評価の結果に基づき1.05月分の範囲内(6月、12月)

勤務時間

9時～17時30分(休憩時間:12時～12時45分)

※配属先によって異なる場合があります

※8時から10時の範囲内で30分単位で始業時間を変更できる時差出勤制度があります

休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

※一部の職場では上記に代えて職員ごとに指定する日が休みになります



年次有給 休暇

4月1日採用の場合 **20日**

※1日、半日、1時間の各単位で取得可能

その他 休暇

夏期特別休暇 **7日** ※7月1日から9月30日の間

結婚休暇、産前・産後休暇、男性の育児参加休暇、子の看護休暇

介護休暇、人間ドック休暇、リフレッシュ休暇など

昇任制度

職員の昇任は経験年数や人事評価等に基づいて実施

主任昇任については、民間企業等での勤務経験や年齢などを踏まえ、一定要件を満たせば選考を通じて5年早期に主任に昇任できる制度があります。

係員→主任→主査(係長)→総括主幹→課長→部次長→部長

福利厚生

共済組合 在職中の病気やケガがもとで心身に故障が生じた場合等に年金が支給されます。また、職員やその家族が病気やケガをした時の医療給付(健康保険)、出産をした時等の給付や手当が受けられる制度があります。

職員厚済会 旅行、レジャー、ライフサポート等の福利厚生事業を実施しています。

職員研修

職場研修

職場個別研修
(OJT)

職場集合研修

職場外研修 (OFF-JT)

基本研修

特別研修

派遣研修

自主的参加研修

研修の種類

説明

職場個別研修
(OJT)

実際の業務を通じて、必要な知識・スキル・態度などを組織的・計画的に指導し、習得させる

職場集合研修

職場研修実施要綱に基づき、職場研修責任者・職場研修推進者を中心に、各部・課などで、それぞれ担当する分野の知識・技術等の習得・向上及び情報共有などを目的に実施

基本研修

採用年次や昇任の時期に応じて、職員として求められる基本的な役割を担うための行動・意識等を向上させることを目的に、人事課が主催して実施

特別研修

基本研修・自主的参加研修以外に、職員として求められる資質や業務の遂行能力を向上させることを目的に、人事課等が主催して実施

派遣研修

高度かつ専門的な知識・スキルを身につけること、また視野の拡大と職場への還元を目的に専門機関へ派遣

自主的参加研修

能力向上および関心分野への探求をめざす職員が勤務時間外に自主的に受講できるように人事課が主催して実施または他機関が実施する研修の情報提供



自ら主体的に考え、行動し、困難な課題を解決する能力をもち、幅広い視点で行政運営を行うことができる人材の育成

公務員倫理やコンプライアンス・内部統制意識の醸成

地域に飛び出し、市民と協働して積極的にまちづくりに取り組める人材の育成

多様性を認め合い、個性を活かした組織づくりに取り組める人材の育成

複雑多様化する社会課題や増加する業務量に対し、デジタルを活用して革新的な手法を生み出せるDX人材の育成

真に市民志向の視点を持ち、おもてなしの心で柔軟に対応できる接遇力の向上

採用試験について



みんなトライしてな～



職種	採用予定人数	受験可能年齢
事務	20人	平成13年4月2日から 平成16年4月1日までの間に生まれた人
福祉	18人	平成50年4月2日以降に生まれた人
文化財専門員	1人	
土木	7人	昭和50年4月2日から 平成16年4月1日までの間に生まれた人
建築	2人	平成3年4月2日から 平成16年4月1日までの間に生まれた人
機械	2人	
保健師	5人	平成3年4月2日以降に生まれた人

POINT

- ・職種によって受験要件が異なります
詳しくは市ウェブサイトをご確認ください



市ウェブサイト



採用試験実施内容(スケジュール)

年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		募集要項公開							
			申込期間						
				試験期間					

申込期間 **5月14日～6月11日**

試験期間 6月15日～

合否発表 **8月8日(二次試験制) ・ 8月29日(三次試験制)**



試験科目

一次試験	SCOA(基礎能力検査) 録画面接
二次試験	SCOA(事務能力検査、性格検査) 個別面接
三次試験	個別面接 集団討論

POINT

- ・三次試験制で実施します
- ・SCOAはテストセンター方式で実施します



試験科目

一次試験	SCOA(基礎能力検査)
二次試験	SCOA(事務能力検査、性格検査) 個別面接 集団討論

POINT

- ・二次試験制で実施します
- ・SCOAはテストセンター方式で実施します



概要

- ・設問に対してそれぞれ動画を作成
- ・提出前であれば動画の取り直しは何度でも可能
- ・写真や資料等の使用OK
- ・提出期限厳守

令和7年度 設問

- ①あなたらしい自己紹介(1分以内)
- ②あなたがこれまでに最も成長を感じた経験 (2分以内)



注意事項

①表情が常に見えるように撮影してください！



②音声が入っているか必ず確認してください！



③設問の時間内に収めてください！



採点ができなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

その他、詳細は募集要項を必ずご確認ください。



市長メッセージ

市のPR動画

説明会の情報

専門職の広報誌

先輩職員からの
メッセージ

過去の採用試験
実施結果

採用試験受験にあたって参考となる情報をたくさん掲載しております。ぜひウェブサイトへアクセスいただき、ご覧ください。

